

7/2

七夕に願いを込めて

阿蘇市地域婦人会が波野小で七夕飾り



阿蘇市地域婦人会と子どもたち

阿蘇市地域婦人会(神保京子会長)のメンバーが波野小の全校生徒43人と一緒に七夕の飾り付けをしました。児童たちに楽しんでもらおうと婦人会が企画。児童たちは婦人会が準備した飾りや願い事を書いた短冊をササに結び付けました。婦人会は一の宮小・阿蘇西小でも七夕飾りを実施。神保会長は「コロナ禍が収まってまた子どもたちが楽しめるようになれば」と話しました。

6/29

復興ヘシンポジウム

阿蘇火山博物館



市の取り組みについて説明する佐藤市長

熊本地震からの復興に向けて現状と課題を整理するシンポジウムが阿蘇火山博物館で開催されました。熊本復旧・復興有識者会議座長を務める五百旗頭真・兵庫県立大学理事長による基調講演では、熊本地震からの創造的復興について語られました。パネルディスカッションでは佐藤市長や田嶋副知事ら5人が防災力の向上や観光振興について意見を交わしました。

7/6

長年の功績に感謝

山部チモトさんに感謝状



感謝状を受け取る山部さん(中央)

地域振興や文化の普及・振興に多大な貢献があったとして市から山部チモトさん(東3区)に感謝状が贈呈されました。山部さんは大正8年生まれ。昭和52年に教職員を退職後、皮工芸の生涯学習指導者として活躍。『くらしのあゆみ阿蘇ー阿蘇市伝統文化資料集ー』の発行にも携わりました。感謝状を受け取った山部さんは「たくさんのおかげ。長生きしてよかった」と話しました。

7/5

安心安全な地域へ

社会を明るくする運動実施中



市長にメッセージを伝える小野分会長

「社会を明るくする運動」強調月間に合わせ、内閣総理大臣および熊本県知事からのメッセージが阿蘇地区保護司会阿蘇中部分会長の小野真由美氏から阿蘇市長に伝達されました。71回目を迎える同運動は、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。メッセージでは、この運動が多くくの地域住民の理解と参加により活発に行われるよう伝えられました。

全国大会等出場者

●ソフトボール (8.2～6 / 福井県敦賀市)

第56回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会

岩下 真大(熊本工業高校2年 / 波野中出身)

●陸上競技 (7.28～8.1 / 福井県福井市)

令和3年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会

【男子棒高跳】丸山 颯(阿蘇中央高校3年 / 波野中出身)

●水泳 (8.21～8.26 / 大阪府門真市)

第44回(2021年度)
全国JOCジュニアオリンピックカップ
夏季水泳競技大会

【50m自由形】

中村 つばさ(阿蘇中学校2年)



7/8

長年の功績に感謝

荒木勇二さんに感謝状



荒木勇二さん（左）

輸血を必要としている人々の命を救うため、献血を通じて多大な貢献をしたとして市から荒木勇二さん（竹原）に感謝状が贈呈されました。

荒木さんは18歳頃から献血を始め、これまで636回にわたり献血へ協力してきました。

荒木さんは「人のために少しでも貢献したい」と思い、若い頃から続けてきた。今後も若い人の見本となるよう可能な限り続けていきたい」と抱負を語りました。

7/8

災害時に地図供給

市と株式会社ゼンリンで協定締結



檜垣グループ長（左）

市と株式会社ゼンリンは「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結しました。市役所で行われた調印式では佐藤市長と同社九州第二エリアグループの檜垣晋一郎グループ長が協定書に押印しました。

本協定により、災害対策本部を設置した際、災害対応用住宅地図等の無償提供を受け、被災状況の把握、人命救助、復旧活動等に活用することで迅速な対応が行えるようになります。

7/12

阿蘇神社拝殿再建

熊本地震から5年



完成した拝殿

熊本地震本震で倒壊した阿蘇神社拝殿の再建工事が完了し、竣工祭が行われました。

拝殿再建の用材には、阿蘇中央高校の演習林から切り出した樹木を使うなど地域材を活用しています。

阿蘇惟臣宮司は「全国からの支援で再建できた。多くの人に見てもらい感謝の気持ちを返せたらい」と話しました。同じく熊本地震で倒壊した楼門の復旧工事は令和5年12月に完成予定です。

7/12

豪雨災害犠牲者に黙とう

九州北部豪雨から9年目の追悼行事



追悼のことを述べる佐藤市長

平成24年の九州北部豪雨から丸9年を迎えた7月12日、市役所で追悼行事が行われ、犠牲者のご冥福を祈りました。

阿蘇市では土石流などで死者・行方不明者22人という人的被害が発生しました。

式典には約30人が参加。防災無線のサイレンに合わせ黙とうをさげました。佐藤市長は「大災害での教訓を風化させることなく、防災体制の強化、防災意識の高揚を図る」と決意を述べました。

情報発信拠点として期待

一の宮インフォメーションセンターが移転



一の宮インフォメーションセンター

一の宮町中央駐車敷地内の一の宮インフォメーションセンターが同敷地内の飲食店跡地に移転しました。

建物内には阿蘇神社の扁額や同神社の復旧工事に関する展示も。株式会社まちづくり阿蘇一の宮が指定管理者として運営を行い、行政や観光等に関する情報を提供します。地域産業の振興、観光客の誘致を促進するための広域的ネットワーク情報発信拠点として期待されます。

Join us!

SCHOOL FOR EVERYONE

Vol.3
Asonishi E.S.

学校へ行こう、地域に学ぼう。

地域全体で子供たちの学びや成長を支え、

学校を中心として地域づくりを行う。

そんな**地域学校協働活動**について紹介します。

阿蘇西小学校

阿蘇西小学校でも地域学校協働活動に取り組んでいます。

令和2年度の取り組みの一部を紹介します。

学校支援ボランティアの皆さんの活動

9月上旬、学校運営協議会の「環境美化部」が主催して、学校支援ボランティアの皆さまによる梅の木の剪定作業が行われました。枳地区のボランティアの皆さまは通学路脇の除草作業を実施してくださいました。



見学遠足

11月5日、全校児童で「的石」と「御茶屋跡・隼鷹天満宮」へ。地元の名所を全員で見ることができました。学校運営協議会の「体験活動部」メンバーである家入照男さん（的石）が隼鷹天満宮の話をしてくださり、有意義な学習になりました。



第2回阿蘇西小親子川柳大会

9月～10月にかけて、学校運営協議会の「学力向上部」が主催で実施。11月の学校運営協議会で選考会を開き、特別賞8点および入選27点を決め、表彰しました。

特別賞	作品	学年	児童・保護者名
学校運営協議会賞	つながった 阿蘇と大津と 家族の絆	6	宮本 そら・恵子
PTA 会長賞	プリントを 当日見せられ あせる親	4	岩下 かがり・誠一
話題賞	コロナ禍で 家族ときずな 深めるチャンス	5	草尾 そうすけ・龍二

みなさんも知識や経験を活かしてみませんか？

☎ 教育課社会教育係 ☎ 22-3229

じゃがいもの揚げボール

材料 (4人分)

- じゃがいも…中6個 (500g)
- ピーマン…40g
- チーズ…200g
- お湯…適量
- 赤・黄パプリカ…各 40 g
- 塩コショウ…少々
- 小麦粉…150g
- 片栗粉…大さじ 4
- ケチャップ…お好みで

作り方

- 1 じゃがいもを茹でてつぶす。
- 2 ①に片栗粉、塩コショウ、お湯を加え、耳たぶより少し柔らかくなるまで練る。
- 3 ピーマン、パプリカをみじん切りにする。
- 4 ②に③を加えよく混ぜ合わせ、ボール状 (40g 程度) に丸める。
- 5 小麦粉をつけて油で揚げる。
- 6 お好みでケチャップを添える。



WebTV アソ
動画

食改冒から一言

波野でとれたアンデスという品種のジャガイモを使用。もっちりとした食感に仕上げるために、熱いうちに片栗粉を加えるのがポイントです。

問健康増進室 (一の宮保健センター) ☎ 22-5088

Asotagram



my_aso

市では観光情報や市内の飲食店に関する投稿など、Instagramで情報を発信しています。市の公式アカウント@ asotagramでは、市で撮影した写真だけでなく、# my_asoで投稿された写真も紹介しています。

my_asoをつけて阿蘇を世界に発信しましょう。

